

令和元年度第2回長井市子ども・子育て会議 議事録

- ・日 時：令和元年 10 月 24 日 18:00～20:00
- ・場 所：長井市役所 第一委員会室
- ・出席者：石山会長、平委員、高石委員、川上委員、安部(飛)委員、大竹委員、鈴木委員、安部(郁)委員、今野委員
- ・事務局：厚生参事、総合政策課総合政策室長、地域づくり推進課長、市民課長、健康課長、福祉あんしん課長、商工観光課長、教育課長、文化生涯学習課長
子育て推進課長、子育て支援主幹、子育て支援主査、子育て支援係長

1. 開 会 子育て支援主査(司会)
2. 会長あいさつ 長井市子ども・子育て会議 石山会長
3. 協 議

石山会長の進行により質疑、協議。

1) 基本目標・基本施策の確認と各種施策の推進について

- ・子育て推進主幹が、資料1「前回の会議確認」に基づき説明。
本件については、質疑、協議等なし。

2) 教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保策について

- ・子育て推進係長が、資料2『教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の「量の見込み(ニーズ量)」と「確保策(供給量)」について』に基づき説明。
- ・子育て推進主幹が、資料3「第2期子ども・子育て支援事業計画 基本目標見直し・基本施策作成等について」資料4「第二期長井市子ども・子育て支援事業計画(案)第1章～第3章」に基づき説明。

以上3件については、質疑、協議等なし。

- ・子育て推進主幹が、資料4「第二期長井市子ども・子育て支援事業計画(案)第6章」に基づき「各種施策の推進」を説明。

質疑、協議の要旨は以下のとおり。

委員の質問、意見等	事務局の回答、対応等
<p>・予防接種の通知について 3歳以降になると、接種時期がわからず、小児科まかせになってしまう。必ずしも個別通知でなくとも良いので、小学校入学前にこのような接種を受けて、といったような通知をお願いしたい。具体的な例も入れて。</p>	<p>妊娠期からの切れ目のない支援を展開している。 予防接種については、法に基づき、100%をめざして進めている。3歳までは各種健診時に母子手帳でチェックできるが、委員ご指摘の点については、より具体的に検討していきたい。</p>

委員の質問、意見等	事務局の回答、対応等
<ul style="list-style-type: none"> ・不妊治療について 子どもができるまでちょっと悩んだこともあったが、助成金があることは知らなかった。 そういった情報を知りうる場があったのか。 	<p>市報、ホームページを通じてお伝えしている。まだまだ周知が足りないと認識している。医療機関とも連携して周知を強化していく。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・各種相談の充実 心の面で不安定な子どもが増えているようだ。登校を渋ったり、切れやすかったりと。0歳から3歳児ぐらいまでの家庭教育、安定した家庭での関わりが重要であり、各種相談の充実が必要。 特に複雑な家庭環境の方もあり、自らは相談に来にくく、積極的に家庭等に入っていくことも重要。 	<p>(会長)重要な課題であり、ぜひ二期計画でも取り組んでいって欲しい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・4歳児健診等 3歳児健診から就学時検診まで何もない。4歳児健診のような形で、相談できる場があればいい。 気軽に何でも言えるような場。 健康課が多忙とお見受けしているので、人員の確保も必要なのは。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランス 特定不妊治療等、女性がそういった治療を受ける環境、ワークライフバランスの推進が必要では。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・子育て支援サービスの充実について 情報の提供方法について 	<p>情報の提供について ①市報②子育て応援ラジオ③ホームページ、他にアプリがある。 ガイドブックについては、令和2年2月に更新予定。 ぜひ、それぞれ、利用していただきたい。 (会長)ラジオは本当に上手で面白いので、ぜひ聴いていただきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・研修等について 教育・保育の現場でも研修を積んで努力すべきと思っているが、求められるものも多く、行事等でいっぱいいっぱいの面がある。 日常の教育・保育のほかに、行事等の準備等が重なり大変であるが、今後も一生懸命努力していきたい。 	<p>(会長)保育士等人材確保がキーポイント。そうしないと教育・保育の質は高まらない。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートセンターについて (受け入れの)応募会員は結構いるが、実際の利用では多くない。ニーズと提供面でずれがあり、今後利用が拡大できるよう検討が必要。 	

委員の質問、意見等	事務局の回答、対応等
<p>・ファミリーサポートセンターについて 何度か利用したいと思ったことがあったが、使いにくいな、と思った経験がある。 昼を挟んで利用したくて、まぎれでの会員さんへの依頼を考えたが、昼の時間はまぎれが閉まり、いったん出なくてはならない。昼を食べさせる場所もなく、断念した。 サポート会員にもなりたいと思ったが、育児講座が今年度は無いので、と断られた。常時受け入れも考えて欲しい。</p>	<p>(会長) ご意見は今後活かしていただきたい。</p>
<p>・学童の利用について 長井小学校の学童については、夏休みや長期休暇だけの利用が可能と聞いたが、別の学童では夏休みや長期休暇だけの利用はできないと言われた保護者の方がいた。必ず週1回の利用がないと使えないと。 長井小学校の場合は、事前に夏季等の利用調査のプリントが来るようだが、私の学区では来ない。</p>	<p>夏季等の学童、週1回の利用がないと使えないということはない。 申請があれば利用可能だ。 長井小学校の場合は、人数が多いので、支援員の確保のため、事前に調査を行っている。 他の学童で事前にお知らせがない点については、今後検討していく。</p>
<p>・放課後子ども教室について</p>	<p>学童に行っている子どもと、行っていない子どもとの交流の場として、放課後子ども教室ができた。毎週土曜日、年間52回、年間のべ2,026人の利用があり、放課後の居場所づくりの一端を担っている。 一方、地域に根差した子供会活動については、参加率が減少してきている。スポ少、習い事等、子どもたちも忙しくなっている。 学校、地区、行政の連携が重要。</p>
<p>・学童での「指導」について 子どもの暴言や暴れを目にすることがある。 学童の支援員は「先生」ではない。注意ができるが指導はできない。ハラハラするような場面でも、強く指導はできないのでは。 もう少し権限を与えるようなことはできないか。 支援員がころころ変わるのは、つらい職場だからではないか。少し強く指導すれば、保護者からのクレームも懸念される。保護者も学童は集団の場であり、強く指導される場面もあることを認識する必要がある。</p>	<p>(会長) 学童の質の向上の問題。教育ではなくて、生活面の質の向上、マネー、集団の約束事を守るということ。 支援員についても研修を受けてもらい、質の向上をめざしている。人数も多く大変であるが、注意だけでなく、指導的な対応も。 ただ叱ればよいというだけでなく、その子どもに合った個別の対応も考える必要があり、臨床心理士による巡回指導も行われている。</p>
<p>・子育て短期支援事業 近隣の養護施設等と契約して、とあるが、どこか。 現在は、対応可能か。</p>	<p>方向性としてということで、決まっていないが、近隣としては米沢市にある。虐待等の一時避難のための事業。 事例によっては、児童相談所に相談の上対応することとなる。</p>

委員の質問、意見等	事務局の回答、対応等
<ul style="list-style-type: none"> 母子、父子家庭等支援 母子、父子等の現状は。 離婚に至らないための支援は。 	<p>計画書記載。全体的には横ばいだが、世帯数が減っているのので、相対的には増えている。</p> <p>各種相談が行われているが、相談するときには、離婚を決意されてのぞむ場合も多い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 子供会について 少子化により、子供会自体が成り立たなくなっている。親も出なければ、子どもも出ない、そうすると、子ども同士のつながりもなくなる。集団登下校にも入らない、というようになる。地域の中で子どもたちが育つことが重要であり、進めて欲しい。 	<p>現状は委員ご指摘のとおり。役員のなり手がいないとも聞いている。子どものころから地域とのつながりを大切にし、ずっと長井市に住んでいただけるよう、育成会事業等を進めていきたい。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 子供会について 行事的には、祭りや廃品回収だが、やはり参加者は少ない。隣の地区と一緒に活動している。 子どもたちの見守りを通じて大人たちのつながりの場を増やしていければと思う。 	<p>(会長) 地域をまたいだ交流も必要となってきた。</p>
<ul style="list-style-type: none"> 情報発信について 情報発信の強化を。 	<p>(会長) 色々きめ細やかに取り組んでいるので、情報発信に力を入れていただきたい。</p> <p>おらんだラジオをぜひ聞きましょう。</p> <p>相談事業も行っているが、来ていただかないと始まらない。</p> <p>ご意見を伺いながら進めていく。</p>

3) その他

「第二期子ども・子育て支援事業計画策定スケジュール」について、子育て推進主幹が説明。

また、計画書の内容について、これまでの経過部分が長いので、内容の検討を行う旨、説明があった。

4. その他

5. 閉会

—以上—